

第 24 回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA アジア大会 (ホール審査) 総評 小学 1・2 年生部門

●審査員 A

・とても丁寧に勉強しています。表現についても大変よく考えられていて、変化に富み、表情豊かです。

- ・自らの音を良く聴き、味わい、楽しみながら演奏をすることを常に心がけてください。
- ・拍子やリズムを生きいきと捉え、表現しましょう。
- ・左手を特に良く練習し、音楽全体の土台としてください。
- ・様々な楽器、編成による生の演奏会にできるだけ出かけ、身体ですばらしい音楽を感じとってください。

●審査員 B

皆さんとても良い演奏でした、お疲れ様でした。きっと多くの皆さんにとって、今回が初めてのコンクールだったのではないのでしょうか。金賞を受賞したかどうかではなく、楽しい経験の一つとして、皆さんの記憶に残ってくれるといいなと思います。最も重要なことは音楽とそれを創る喜びです。たくさんの音楽を聴いてください。ピアノだけでなく、一流の声楽家やヴァイオリニストの演奏を聴くことにより、あなたの芸術的な想像力が形作られることでしょう。練習することよりも、聴くことです！

皆さんには素晴らしい先生がいるのですから、先生の言葉をよく聞きましょう。先生に選曲してもらったら、誠実に取り組みましょう。ショパンはもちろん、バッハやモーツァルトも忘れないでください。ショパンはバッハを敬い、彼の平均律を生涯にわたって練習し続けました。またショパンはモーツァルトや彼のオペラも崇めていました。レガートを磨くには、メンデルスゾーン「無言歌集」が役立つでしょう。実に美しい曲集です。沢山歌うことが、最も自然に音楽を創ることにつながるのです。

新しい作品に取り組むたびに、わくわくするような前向きな気持ちで満たされますように。

素晴らしい音楽の世界を見つけたあなたに、そしていつもあなたを手助けして下さるあなたのご両親と先生に感謝しましょう！これからもがんばってください！

●審査員 C

アーティキュレーションや強弱（フレーズの頂点を見つけましょう）をよくコントロールし、曲のスタイルを感じて（拍や拍子に注意を払い）弾きましょう。腕から指先にかけての繋がりを意識し、腕から音を作ってください！

●審査員 D

小さい年令の方がこんなに良く弾けるステージは本当にうれしいものですね。選曲、ステージ力、マナー、そして演奏力と大変安定した実力のある皆さんの舞台はご家族や指導者にとっても「やりがい」だと思います。幼少期よりロマンティックな表現を磨くステージがあるという現実、日本の音楽教育の宝だと思います。レベルの高いコンクールのステージでは、参加者の付き添いのマナーもすばらしく、「育成」ということ全体を含め、すばらしい音楽教育の場です。ポーランドの音楽については、海外の先生方には腑に落ちない部分も多少あるかと思いますが、毎年レベルアップしていると思います。（楽曲の理解を含め）すごいことです。

●審査員 E

皆さんとても良く弾かれていました。メロディーを大切に心から感じてのびやかな表現をされている演奏も多くありました。音の響きを良く聴いて美しい音で、左右のバランス、ペダルの使い方にも気をつけて、更に美しい音楽になるようにがんばってください。

●審査員 F

マズルカやポロネーズなどの舞曲のリズムにがんばって取り組んでいました。一定の音楽の流れの中で、それら舞曲のリズムを刻み、メロディを乗せていくのは、とても大変なことだと思います。メロディが時々聴こえなくなる演奏もありました。ペダルの関係で音が濁っているケースも多くありました。ご自身の耳で音をたしかめながら弾きましょう。